

## 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成 22年 5月 18日

### 【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	2775300532		
法人名	医療法人 仁済会		
事業所名	医療法人 仁済会 グループホーム 高石		
サービス種類	指定認知症対応型共同生活介護事業 指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業		
所在地	高石市高師浜三丁目3番31号		
自己評価作成日	平成 22年 3月 27日	評価結果市町村受理日	平成 21年 10月 14日

### 【事業所基本情報】

① 介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	
② 情報提供票を活用する場合	別紙情報提供票のとおり

① 基本情報リンクURLを記入 ② 別紙情報提供票のとおり

### 【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
所在地	大阪市東住吉区山坂五丁目5番14-103号
訪問調査日	平成 22年 5月 12日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

利用者様は認知症という病気であるがゆえに訴えることが出来ない為、自己選択と自己決定していただく為の場面作りを行っています。例えば食事中や午後のティータイムのひと時に「昔はこんなことをしていた、懐かしい、良かった」という思いを実現できる可能性があるならば再現してみようとの思いで日々利用者様の人生に寄り添い楽しく暮らしています

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

医療法人仁済会 グループホーム 高石 は、高石病院の5階で、開設以来5年半になりますが、職員10名中、半数の5名が当初からの勤続者で、介護の中心となって業務を続けています。そして、利用者、ご家族から信頼と安心を頂いているのは医療面で、病院の総帥長の指導を基に進められている点で、その他、リハビリテーションも専門家による治療を受けていることが特筆できます。又、ホームからの眺望も素晴らしく、リビングは建物の角にあるので、堺市の市街地を望見することができます。

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
<b>I 理念に基づく運営</b>						
1	1	○ 理念の共有と実践 地域密着型サービスとしての意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	理念とは何であるか毎朝、唱和を行い、職員一同共有しながら利用者様の個々の暮らしを支えられるよう努めている	管理者は、職員がチームとして一体となって理念の実践に当たっているよう指導している		
2	2	○ 事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として、日常的に交流している	ボランティアによるクラブ活動や定期的に慰問協力のお願いや地域活動にも参加している	地元の方々のご好意で活花、手芸、演奏会等の楽しみごとの支援を頂いている		
3		○ 事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げていく認知症の人の理解や、支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	高石市地域密着型サービス連絡会、高石市高齢者等SOSネットワーク事業への参加し、協力することで「認知症になっても安心して暮らせる町」を目指して取り組んでいる	/	/	
4	3	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議にて状況報告を行い、意見交換する事により認知症への理解が深まっている。地域活動の情報を得て参加促進に努めている	運営推進会議は委員長さんの熱心なご指導もあり、又、地元の各種行事の情報や、行事案内等をいただいている	運営推進会議の定期的な開催を守って欲しい	
5	4	○ 市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	定期的に市の担当課に訪問して利用者状況の報告や相談を行っている。又 高石地域密着型連絡会の情報からサービスの質に反映している	管理者は市役所への連絡、問い合わせ等で常に訪問している		
6	5	○ 身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて、身体拘束しないケアに取り組んでいる	身体拘束対策委員会にて研修の参加 職員の再認識を図り、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	当法人の理事長は府の拘束関係の委員会に、委員として参加し、又、職員への指導に当たっている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		○ 虐待防止の徹底	身体拘束委員会で協議し、共通の認識を持つことにより、安心のある暮らしを提供出来るよう努めている		
		管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている			
8		○ 権利擁護に関する制度の理解と活用	研修に参加した事を改めて勉強会を実施することにより、理解を深め支援している		
		管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見人制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している			
9		○ 契約に関する説明と納得	運営規定及び重要事項説明書に基づき、説明を行っている。家族様に常々話し合いする場を設け、利用者がより前向きに暮らせるよう図っている		
		契約の締結、解約または改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている			
10	6	○ 運営に関する利用者、家族等の意見の反映	利用者の行動・表情などから思いを汲み取るよう職員の話し合いを行い、家族訪問で意見や要望を伺っている。運営推進会議でも報告を行い意見を頂いている	管理者は職員への介護の重点として、一人ひとりにしっかりと表情、発言の真意を汲み取るよう指導している	
		利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員、並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている			
11	7	○ 運営に関する職員意見の反映	運営者は理念を実践する為の体制を常に摂っており、職員会議にて職員の意見、提案を聞く機会を設けている	職員は、各自が定期的に、職員としての勤務の目標の反省、改善等について管理者と話し合いを重ねている	
		代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や、提案を聞く機会を設け、すれらを反映させている			
12		○ 就業環境の整備	柔軟に対応した勤務調整を行い、法人内外での研修に力を入れ、職員が意欲を持って取り組めるよう推進している		
		代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう、職場環境・条件の整備に努めている			
13		○ 職員を育てる取り組み	職員が自ら向上心を持って働けるよう自己評価を行い、目標設定してスキルアップ出来るよう面談を行い目標が達成出来るよう相談助言を行っている		
		代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際の力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
14		<p>○ 同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	高石地域密着型連絡会で連絡・相談を行い情報交換を行っている		
<b>II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○ 初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	事前に面談を行い、生活歴や生活状況をお聞きして困っている事や不安な事を把握したうえで馴染みの環境に配慮するよう努めている		
16		<p>○ 初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	事前に面談にて家族の思いを受け止められるよう聞く機会を設け、出来る限り希望に添うよう努めている		
17		<p>○ 初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	面談時に本人と家族の希望は何か大切であるかの見極め、サービス支援計画の作成、説明了解していただき、安心して頂けるよう随時思いを受け止め実施している		
18		<p>○ 本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を支援される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	共に過ごす家族として日々全職員は情報の共有を図り、喜怒哀楽を共にし、支えあっている		
19		<p>○ 本人と共に過ごし支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	日々の暮らしの出来事を家族と共に共有しながら、互いに支えあえる事が出来るよう支援している		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
20	8	○ 馴染みの人や場との関係継続の支援	馴染みのある環境や大切な人を把握して継続した関係が途切れないよう支援している	ボランティアの訪問や、病院に来て立ち寄って頂いた方々との交流が出来ている	
		本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や、場所との関係が途切れないよう、支援に努めている			
21		○ 利用者同士の関係の支援	利用者の個々の思いを把握し、状況に応じた対応に努めている		
		利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている			
22		○ 関係を断ち切らない取り組み	大切な人であるという思いを共有し、電話や訪問など継続したお付き合いをしている		
		サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている			
<b>Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○ 思いやり意向の把握	生活歴を把握することにより、本人の思いや希望に添うように努め、関わりの中で気づきを大事に職員や家族と相談し、検討している	職員はチームとして、利用者への気付き発見、記録等で情報を共有できるよう努めている	
		一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している			
24		○ これまでの暮らしの把握	生活歴を把握する為に何気ない会話から忘れていた記憶を拾い上げて本人の大事な思い出を積み重ねている		
		一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている			
25		○ 暮らしの現状の把握	利用者同士や利用者や職員の暮らしぶりが予測可能な当たり前の過ごし方となり、おのずと個々に職員は有する力発揮出来るよう努めている		
		一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の、現状の把握に努めている			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	○ チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題と、ケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	得意な事やしたい事、楽しく出来る事を探したり、日常の中で皆と共に手伝える事を日々職員は気づきやヒントを話し合い、介護計画に反映している	管理者は、個々の職員の利用者ごとの情報が、職員の共有情報となるよう指導している	
		○ 個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら、実践や介護計画の見直しに活かしている	全職員は計画、実施、振り返り、再評価を繰り返す中で気づきから即実践した事を介護計画につなげている		
28		○ 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスにとらわれない、柔軟な支援や、サービスの多機能化に取り組んでいる	本人の希望や心身の状況に応じて個々に合わせたサービスの提供が出来るよう家族と相談しながら行っている		
		○ 地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら、安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	本人の得意とすることを見出しながら実現可能となるよう地域の方々の協力を得ている		
30	11	○ かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	当医療法人にて定期受診の支援を行っており心身の状況に応じ、受診の付き添いや利用者が希望の場合、かかりつけ医への受診付き添い支援を行っている	利用者の症状に応じて、直ぐに階下の病院への受診と連携している	
		○ 看護職員との協働 看護職員は、日常の関わりの中で、とらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるよう支援している	日頃の暮らしぶりの変化から、看護師に相談し、医師の指示を仰いでいる		
31					

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
32		<p>○ 入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<p>利用者の入院時には早期退院が迎えられるよう、担当医師と相談しながら家族と共に支援を行っている</p>		
33	12	<p>○ 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や、終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所で出来ることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>早期の段階から話し合いに努め、担当者会議により本人の希望や家族の意向を伺い、重度化した場合の方針、看取りの指針について家族に説明同意を得たうえで主治医、看護師と情報共有を図り、支援している</p>	<p>重度化、看取りについて職員は、病院看護師長より研修指導を受けている</p>	
34		<p>○ 急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は、応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>緊急対応マニュアルに沿って急変や事故発生時に職員が確実に対応する為の訓練を行っている</p>		
35	13	<p>○ 災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を、全職員が身に付けると共に、地域との協力体制を築いている</p>	<p>日頃から社内の安全対策委員会から周知徹底の為の指導を受けており職員間での安全確認の声を掛け合っている消防署の指導により、年2回法人全体で避難訓練を実施している</p>	<p>法人組織全体の安全対策委員会による訓練、指導を、毎年、実施している</p>	
<b>IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	<p>○ 一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りや、プライバシーを損ねない言葉かけや、対応をしている</p>	<p>個々の性格や生活歴から言葉かけや対応には特に注意している</p>	<p>職員は、利用者一人ひとりの個性にあった、話し掛けをするよう指導を受けて、実践している</p>	
37		<p>○ 利用者の希望の表出や、自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が、思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>本人が思いや希望を伝えられるような場面作りや助言等を行い、その人らしく暮らせるよう支援している</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
38		○ 日々のその人らしい暮らし	出来る事、出来ない事を見極め職員間で話し合い、本人の希望に添うよう支援している		
		職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望に沿って支援している			
39		○ 身だしなみやおしゃれの支援	行きつけの理美容に行く事によって馴染みの方々と楽しく会話する事でつながりが継続出来るよう支援している		
		その人らしい身だしなみや、おしゃれが出来るように支援している			
40	15	○ 食事を楽しむことのできる支援	利用者の好みに添えるよう月に1回利用者と共にメニューを決め、一緒に作ったり、いつもと違う雰囲気味わって頂く為弁当を持って出かけるなど楽しく味わう機会を設けている	利用者のリクエストによる、食材、メニューも行っている。外出と兼ねて弁当持参で楽しむこともある	
		食事が楽しみになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている			
41		○ 栄養摂取や水分確保の支援	外注にてカロリー摂取量は保たれている。食欲不振や個々の状態に応じて食事の工夫を行っている。1日の水分摂取量を把握したうえで確実に必要水分量の確保に努めている		
		食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている			
42		○ 口腔内の清潔保持	毎食後 歯磨きの実施口腔状態を確認し、異常があれば歯科往診をうけ口腔衛生指導を行っている		
		口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や、本人の力に応じた口腔ケアをしている			
43	16	○ 排泄の自立支援	個々の排泄パターンを調べ、利用者の方々にあった誘導や声かけを行い、気持ちよく排泄出来るよう支援している	排泄管理により、トイレ誘導を実施している	
		排泄の失敗や、おむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や、排泄の自立に向けた支援を行っている			
44		○ 便秘の予防と対応	生活リズム改善に努め散歩や適度の運動を行っている。便秘症の方に関しては起床時にコップ1杯の水を飲んで頂き、水分補給の徹底を図っている		
		便秘の原因や、及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる			



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように、職員の都合で、曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	本人の希望に添うようタイミングに合わせて入浴時間や回数を支援し、楽しんで頂けるよう好みの音楽をかけるなど時には季節感を味わって頂ける工夫を行っている	入浴時間についても出来るだけ希望に沿うようにしている。入浴を嫌がる方には、各種の対応を用意している	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣や、その時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	起床や就寝時間は本人のペースに合わせて支援している。季節に応じて乾燥対策の為、加湿器の使用や安眠出来るよう湯たんぽを入れている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と、症状の変化の確認に努めている	処方ファイルにて内容を把握し、1週間毎に分包を行い、服薬時にも再確認を行っている。日頃と違った様子を見逃さず看護師に相談を行い、必要時には受診している		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や、力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	一人ひとりの好みに添った計画を立てたり、その日の表情から生活にメリハリをつけた楽しみとなるよう支援している。お互いに助け合いながら暮らす為に個々にあった役割を行っている		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	天気の良い日には気軽に出かけられるよう支援したり、突然の外出希望の時には家族と協力しながら出かけられるよう支援している	今年も少し遠方にバス旅行を計画中。近所へは週2回以上出かけている。ご家族の協力も頂いている	
50		○お金の所持や、使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるように支援している	個々の希望に応じて小遣いを管理し、地域の催し物に参加、食事に出かける、喫茶店に行く、音楽を聴きに行くなど楽しむために使っている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		○ 電話や手紙の支援 家族や大切な人に、本人自らが電話をしたり、手紙のやりとりができるように支援している	本人の希望に添えるよう支援している		
52	19	○ 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な混乱を招くような刺激(音、光、色、広さ、温度など)が無いように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地良く過ごせるような工夫をしている	リビングには季節の花を飾り、壁には季節感を入れた飾り付けや歌詞を張り、いつでも歌って頂けるよう工夫している	利用者と職員と一緒にリビングの飾り付けを行なっている。そして次第に高齢者向けの雰囲気となって来ている	
53		○ 共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で、思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	玄関前には椅子を設置 リビング壁際にはソファや椅子を置き、落ち着いた場所の提供をしている		
54	20	○ 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや、好みのものを活かして、本人が居心地良く過ごせるような工夫をしている	使い慣れた家具や思い出の品を持参して頂き、住み慣れた空間を提供出来るよう工夫している	家具類は、ご家族と本人が相談して入れている、ときには職員も一緒になって住みよい居室になるように相談している	
55		○ 一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつ、できるだけ自立した生活が送れるように工夫している	個々の身体状況に応じて文字や絵で場所の確認が出来るよう工夫している		

V アウトカム項目		
56	職員は利用者の思いや願い、暮らし方の意向を 掴んでいる	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者の
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいの
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいの
		<input type="radio"/> ④ ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面 がある	<input type="radio"/> ① 毎日ある
		<input type="radio"/> ② 数日に1回程度ある
		<input type="radio"/> ③ たまにある
		<input type="radio"/> ④ ほとんどない
58	利用者は一人ひとりのペースで暮らしている	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとし た表情や姿がみられている	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけてい る	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安な く過ごさせている	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟 な支援により、安心して暮らせている	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、 求めていることをよく聞いており、信頼関係が できている	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての家族と
		<input type="radio"/> ② 家族の2/3くらいと
		<input type="radio"/> ③ 家族の1/3くらいと
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
64	通いの場やグループホームに、馴染みの人や地 域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/> ① ほぼ毎日のように
		<input type="radio"/> ② 数日に1回程度
		<input type="radio"/> ③ たまに
		<input type="radio"/> ④ ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係 者とのつながりの広がりや深まりがあり、事業 所の理解者や応援者が増えている	<input type="radio"/> ① 大いに増えている
		<input type="radio"/> ② 少しずつ増えている
		<input type="radio"/> ③ あまり増えていない
		<input type="radio"/> ④ 全くない
66	職員は生き活きと働けている	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての職員が
		<input type="radio"/> ② 職員の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 職員の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスに、おおむね 満足していると思う	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> ② 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスに、 おおむね満足していると思う	<input type="radio"/> ① ほぼ全ての家族が
		<input type="radio"/> ② 家族の2/3くらいが
		<input type="radio"/> ③ 家族の1/3くらいが
		<input type="radio"/> ④ ほとんどいない